

西部環境センター維持管理記録書(令和5年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,390
		2号炉	2,075
		3号炉	1,212

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	1,032	800 以上
		2号炉	4月30日	985	
		3号炉	4月30日	983	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	186	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	179	
		3号炉	4月30日	174	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	15	100 以下
		2号炉	4月30日	24	
		3号炉	4月30日	39	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (#Aリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#Aリング口)	1号炉	4月14日	5月16日	0.036 m ³ N/h	37.64 m ³ N/h
	1.3 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.9 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	2.4 ppm						
窒素酸化物	1回/2月				45 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#Aリング口)	2号炉	4月11日	5月16日	0.051 m ³ N/h	38.16 m ³ N/h
	1.8 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1.3 ppm						
窒素酸化物	1回/2月				59 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#Aリング口)	3号炉	4月18日	5月16日	0.019 m ³ N/h	38.15 m ³ N/h
	0.67 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.0 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1.2 ppm						
窒素酸化物	1回/2月				51 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/4月				μg/m ³	50 μg/m ³	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,746
		2号炉	2,990
		3号炉	2,987

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月31日	1,010	800 以上
		2号炉	5月31日	972	
		3号炉	5月31日	989	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月31日	186	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	180	
		3号炉	5月31日	177	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月31日	14	100 以下
		2号炉	5月31日	28	
		3号炉	5月31日	23	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉 2号炉 3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	5月9日	6月9日	0.045 m ³ N/h 1.8 ppm	37.72 m ³ N/h			
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.08 g/m ³ N		
塩化水素	1回/2月					6.1 mg/m ³ N 3.7 ppm			200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					44 ppm				180 ppm
全水銀	1回/4月					11 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	/	m ³ N/h ppm	m ³ N/h				
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N			
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N ppm			200 mg/m ³ N		
窒素酸化物	1回/2月				ppm				180 ppm	
全水銀	1回/4月				µg/m ³					50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	m ³ N/h ppm	m ³ N/h				
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N			
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N ppm			200 mg/m ³ N		
窒素酸化物	1回/2月				ppm				180 ppm	
全水銀	1回/4月				µg/m ³					50 µg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	—
		2号炉	2,891
		3号炉	2,895

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	—	800 以上
		2号炉	6月30日	984	
		3号炉	6月30日	967	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	—	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	181	
		3号炉	6月30日	177	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	—	100 以下
		2号炉	6月30日	20	
		3号炉	6月30日	26	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	休炉
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	休炉
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉 2号炉 3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				ppm		
塩化水素	1回/2月				g/m ³ N		
窒素酸化物	1回/2月				mg/m ³ N		
全水銀	1回/4月				ppm		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	6月2日	7月11日	0.058 m ³ N/h	38.21 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					2.1 ppm	
塩化水素	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					6.7 mg/m ³ N	
全水銀	1回/4月					4.1 ppm	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	6月6日	7月11日	55 ppm	180 ppm
ばいじん	1回/2月					0.030 m ³ N/h	
塩化水素	1回/2月					1.0 ppm	
窒素酸化物	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
全水銀	1回/4月					2.8 mg/m ³ N	
全水銀	1回/4月	1.7 ppm	200 mg/m ³ N				
窒素酸化物	1回/2月	53 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	0.37 μg/m ³	50 μg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	943
		2号炉	2,983
		3号炉	2,589

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	973	800 以上
		2号炉	7月31日	996	
		3号炉	7月31日	980	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	176	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	183	
		3号炉	7月31日	179	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	30	100 以下
		2号炉	7月31日	19	
		3号炉	7月31日	22	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	7月7日	8月7日	0.00044 ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	7月11日	8月9日	0.0015 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/4月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,929
		2号炉	2,521
		3号炉	2,358

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月31日	966	800 以上
		2号炉	8月31日	982	
		3号炉	8月31日	973	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月31日	180	概ね 200 以下
		2号炉	8月31日	185	
		3号炉	8月31日	180	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月31日	25	100 以下
		2号炉	8月31日	19	
		3号炉	8月31日	19	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉 8月22日	9月14日	0.0087 ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	8月1日	9月14日	0.037 m ³ N/h 1.1 ppm	37.08 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.3 mg/m ³ N 1.4 ppm	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					40 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	8月8日	9月14日	0.033 m ³ N/h 1.0 ppm	38.07 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1.4 mg/m ³ N 0.85 ppm	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					50 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	8月18日	9月14日	0.027 m ³ N/h 0.8 ppm	38.54 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					1.8 mg/m ³ N 1.1 ppm	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					39 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					μg/m ³	50 μg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,987
		2号炉	3
		3号炉	2,030

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	9月22日	971	800 以上
		2号炉	9月1日	985	
		3号炉	9月30日	984	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	9月22日	181	概ね 200 以下
		2号炉	9月1日	189	
		3号炉	9月30日	180	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	9月22日	20	100 以下
		2号炉	9月1日	23	
		3号炉	9月30日	18	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		180 ppm
窒素酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	/	ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm	ppm	
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N	0.08 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm	ppm	
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm	ppm				
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm	ppm	
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm	ppm				
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm	ppm	
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm	ppm				
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				
塩化水素	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
					ppm	ppm	
窒素酸化物	1回/2月				ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月				m ³ N/h	m ³ N/h	
		ppm	ppm				
ばいじん	1回/2月	g/m ³ N	0.08 g/m ³ N				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,948
		2号炉	1,149
		3号炉	3,011

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	10月31日	998	800 以上
		2号炉	10月31日	989	
		3号炉	10月31日	1,005	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	10月31日	181	概ね 200 以下
		2号炉	10月31日	178	
		3号炉	10月31日	181	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	10月31日	17	100 以下
		2号炉	10月31日	22	
		3号炉	10月31日	21	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	10月13日	11月16日	0.070 m ³ N/h	37.71 m ³ N/h	
						1.9 ppm		
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					7.4 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					4.5 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月					/	50 µg/m ³	
硫黄酸化物	1回/2月		煙突 (サブリング口)	2号炉	10月27日	11月16日	0.086 m ³ N/h	37.69 m ³ N/h
							2.9 ppm	
ばいじん	1回/2月						<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月						4.5 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月	2.7 ppm					180 ppm	
全水銀	1回/6月	58 ppm					180 ppm	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	10月20日	11月16日	0.013 m ³ N/h	37.73 m ³ N/h	
						0.42 ppm		
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.08 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					1.1 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
窒素酸化物	1回/2月					0.72 ppm	180 ppm	
全水銀	1回/6月					31 ppm	180 ppm	
	1回/6月		/	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,890
		2号炉	2,903
		3号炉	2,920

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	11月30日	992	800 以上
		2号炉	11月30日	968	
		3号炉	11月30日	971	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	11月30日	184	概ね 200 以下
		2号炉	11月30日	180	
		3号炉	11月30日	183	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	11月30日	17	100 以下
		2号炉	11月30日	17	
		3号炉	11月30日	13	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
3号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					ppm		
窒素酸化物	1回/2月			ppm	180 ppm		
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和5年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,916
		2号炉	2,017
		3号炉	2,265

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	12月31日	992	800 以上
		2号炉	12月31日	982	
		3号炉	12月31日	998	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	12月31日	184	概ね 200 以下
		2号炉	12月31日	181	
		3号炉	12月31日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	12月31日	18	100 以下
		2号炉	12月31日	16	
		3号炉	12月31日	14	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉 2号炉 3号炉	 	ng-TEQ/m³N ng-TEQ/m³N ng-TEQ/m³N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	12月19日	1月12日	0.027 m ³ N/h	37.28 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					17 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					11 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					61 ppm	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	12月12日	1月12日	0.041 m ³ N/h	37.10 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					4.4 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					2.7 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					35 ppm	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	12月5日	1月12日	0.033 m ³ N/h	36.42 m ³ N/h
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					3.3 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					2.0 ppm	180 ppm
全水銀	1回/6月					46 ppm	50 µg/m ³
	1回/6月				0.38 µg/m ³	50 µg/m ³	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和6年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,367
		2号炉	2,673
		3号炉	2,867

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	1月31日	981	800 以上
		2号炉	1月31日	1,021	
		3号炉	1月31日	972	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	1月31日	185	概ね 200 以下
		2号炉	1月31日	182	
		3号炉	1月31日	184	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	1月31日	18	100 以下
		2号炉	1月31日	19	
		3号炉	1月31日	22	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	1月19日	2月14日	0.018 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	1月23日	2月15日	0.0011 ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	1月12日	2月5日	0.000050 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	/	m ³ N/h	m ³ N/h	
					ppm		
ばいじん	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	1月16日	0.024 m ³ N/h	37.26 m ³ N/h	
					0.71 ppm		
ばいじん	1回/2月				<0.001 g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月				2.2 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
					1.4 ppm		
窒素酸化物	1回/2月	48 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和6年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,767
		2号炉	2,768
		3号炉	95

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月29日	978	800 以上
		2号炉	2月29日	1,023	
		3号炉	2月29日	994	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月29日	185	概ね 200 以下
		2号炉	2月29日	181	
		3号炉	2月29日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月29日	19	100 以下
		2号炉	2月29日	16	
		3号炉	2月29日	23	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉 2号炉 3号炉	 	ng-TEQ/m³N ng-TEQ/m³N ng-TEQ/m³N	0.1 ng-TEQ/m ³ N

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	2月16日	3月7日	0.064 m ³ N/h	37.09 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					2.1 ppm		
塩化水素	1回/2月					8.9 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					5.5 ppm		
全水銀	1回/6月					62 ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	2月9日	3月7日	0.016 m ³ N/h	36.46 m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					0.5 ppm		
塩化水素	1回/2月					3.4 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					2.1 ppm		
窒素酸化物	1回/2月					70 ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉			m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月					ppm		
塩化水素	1回/2月					g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月				μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

西部環境センター維持管理記録書(令和6年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,380
		2号炉	2,966
		3号炉	1,221

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	3月31日	983	800 以上
		2号炉	3月31日	1,041	
		3号炉	3月31日	1,012	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	3月31日	186	概ね 200 以下
		2号炉	3月31日	181	
		3号炉	3月31日	178	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	3月31日	22	100 以下
		2号炉	3月31日	20	
		3号炉	3月31日	27	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
		3号炉	稼働時常時機械除去

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉	2号炉	3号炉	0.1 ng-TEQ/m ³ N
(測定結果欄は斜線表示)						

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉	2号炉	m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				ppm		
塩化水素	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
全水銀	1回/6月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	2号炉	3号炉	m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				ppm		
塩化水素	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
全水銀	1回/6月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	3号炉	1号炉	m ³ N/h	m ³ N/h	
ばいじん	1回/2月				ppm		
塩化水素	1回/2月				g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月				mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
全水銀	1回/6月				ppm		180 ppm
全水銀	1回/6月			μg/m ³	50 μg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。